

評価結果に対する普及指導計画（活動）の改善方向

普及活動外部評価委員の皆様におかれましては、現地調査から評価委員会まで時間をかけて評価をしていただき、誠にありがとうございました。

外部評価委員の皆様からのご意見を踏まえ、本年度及び平成30年度以降の普及指導活動の体制や方法、また、外部評価の実施方法等について改善に努めてまいります。

主な評価結果と改善方向は次のとおりです。

項目	評価結果	今後の改善方向
普及指導活動の体制	<ul style="list-style-type: none"> ・広域の管内を少ない普及指導員で多様な課題に対応しているが、職員数を増すことはできないか。 ・国や県の研修を有効に活用し、新任者対象のOJT研修ができています。一方で職場研修の説明が少なく、わかりにくい部分があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた人員での活動であるため、重要な普及課題のより一層の絞り込みと、効果的かつ効率的な普及活動となる体制を検討する。 革新支援専門員による効果的なバックアップ体制として、チーム会等に積極的に参加するとともに、営農指導員が普及計画作成時から参加するなど、より密接に連携できるように活動を支援していく。 ・新任者対象のOJT研修は、引き続き実施していく。 外部評価の事前説明資料は、具体的な職場研修内容を記入するなど、わかりやすく報告する。
普及指導活動の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・目標や対象の設定などの根拠があいまいで、わかりづらい課題があり評価しにくい。 ・新技術や新たな仕組みを導入した産地では、継続的に指導をしてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定、普及対象などを説明できる様式や根拠の表し方などを検討することで、課題解決に対する意識を明確化する。 ・普及計画は関係機関と連携し策定しているが、継続指導が必要な対象については、さらに実情に合わせて長期計画を策定していく。

<p>普及指導活動 の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・普及指導員の活動がみえる発表内容の工夫。また、目標達成できなかった課題については理由などを聞きたい。 ・普及指導活動の成果を、地域の人にも共有、PRしたら良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様式や発表方法、内容等について検討する。また、日頃の活動においても普及活動記録簿を活用し、目標達成できなかった理由を次の活動に活かしていく。 ・これまでの普及推進会議や県HPによる発信内容に加え、新聞等マスコミの活用を検討する。
<p>外部評価会に 対する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査では、生産者や関係機関から意見や評価等が聞け、より普及活動を理解することができたので、引き続き実施してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から外部評価会を1日かけて実施したことで、現地調査ができた。より効果的な現地調査となるように、対象所属との事前打ち合わせを十分に行い、実施方法などを検討していく。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT技術を活用した普及活動が始まっているが、より効果的、効率的な活用方法の検討が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事務所にタブレットが1台ずつ配置され、活用され始めたところである。研修やワーキンググループ等を開催し、専門家からアドバイスをいただき、より効果的、効率的な活用方法について検討していく。